

第 17 回  
奈良県キャンポリー  
参加の手引き



期間：平成21年8月11日（火）～8月16日（日）5泊6日

場所：奈良県高市郡高取町松山・羽内・藤井・地内

たかとり健幸の森公園 造成地

日本ボーイスカウト奈良県連盟

はじめに

第17回奈良県連盟キャンボリーが開催される運びとなりました。

今回のキャンボリーが従来と異なる点は、生活面・プログラム面の行動は班単位で行うことを原則としていること、期間が5泊6日と長期に亘ること、大会全体の統一献立・配給を廃止し隊または班で献立を立て、それぞれの班、隊の技量に応じた炊事が出来ることなどが挙げられます。

参加隊指導者の皆さんにとっては業務が増えることも考えられますが、その分自由度の高い、本来の隊野営に近い形で生活をしながらキャンボリーのスケールメリットを享受できるよう計画されています。

この機会を活かして他の隊との交流、班意識の向上、スカウト技能の向上を通じスカウト諸君の成長の機会を提供できるようご支援をお願いしたいと考えています。

この冊子は、参加隊指導者の皆さんに第17回奈良県キャンボリーの運営の詳細についてご理解をいただき、事前準備、入場と設営、期間中の諸活動、徹営および退出が滞りなく安全に行われるために作成しています。

このキャンボリーは参加隊指導者の皆さんの協力なくしては成功させることは出来ません。格別のご理解とご協力をお願いいたします。

## 第1章 組織と運営について

### 1. 運営本部の設置

日本ボーイスカウト奈良県連盟は第17回奈良県キャンボリー参加隊への各種支援を行うことを主目的に、運営本部を設置し大会全般にわたる運営を行います。

### 2. 組織図 基本実施要綱参照

### 3. 運営本部の各部署の業務

運営本部の各部署の業務は次のように行います。

#### (1)大会長

本大会を代表し、これを総理する。

#### (2)副大会長

大会長を補佐し、大会長不在のときはその職務を代行する。

#### (3)運営本部長

運営本部の責任者として大会運営全般の指導、指揮を行う。

#### (4)運営副本部長(安全管理責任者兼務)

運営本部長を補佐し、本部長不在のときはその職務を代行する。また、安全管理責任者として本大会の安全管理にあたる。

#### (5)運営本部長付

運営本部長から命じられた管理業務を行うとともに本部内各部署への支援を行う。

(6)大会事務局（業務グループ）

通信業務、情報収集、会計処理、その他必要な事務作業を行う。

(7)インフォメーションセンター(業務グループ)

①参加隊との連絡窓口業務を行う。

②参加隊連絡会議を主催する。

(8)救護班(業務グループ)

①負傷者、傷病者の初期治療にあたる。

②病院、家庭等との連絡調整を行う。

(9)総務班(総務グループ)

①庶務係

- ・運営本部内各部署間の調整と連絡
- ・総務班内各部署への支援
- ・輸送業務および車両運行計画の策定と管理

②広報・記録係

- ・プレス対応
- ・記録と報告書の作成（参加隊連絡会議の記録を含む）
- ・広報に関すること全般

③渉外係

- ・県外ボーイ隊、ベンチャースカウト、ガールスカウトとの連絡調整
- ・ビーバー、カブをはじめとする見学者への対応と便宜供与
- ・陸上自衛隊、警察、消防および地元自治体等との連絡調整
- ・売店関係の物品販売業者との契約および連絡調整
- ・その他外部との交渉を必要とする事項

④給食係

本部スタッフ、参加隊指導者のうち、給食を希望する者への給食

⑤調達支援係

運営本部が使用または提供する資材、施設の調達・設営と管理運用  
(売店関係は除く)

(10)プログラム班（プログラムグループ）

①イベント係

全体プログラム、宗教儀礼の企画と運営、カブ・ビーバー向けプログラムの提供

②スカウトプログラム係

ボースカウト部門を対象としたプログラムの企画と運営

(11)ベンチャー奉仕班(生活グループ)

①儀礼隊

- ・運営本部が行う国旗掲揚、国旗降納の実施
- ・運営本部が使用する各旗（県連旗・世界スカウト旗・国旗等）の管理と運用
- ・その他運営本部より指示のあった業務

②サービス調整係

ベンチャースカウト奉仕者に対する奉仕依頼の調整と派遣

(12)生活支援班(生活グループ)

①参加隊係

参加隊受付および生活全般の支援、給水業務

②友好隊係

県外参加隊、ガールスカウト参加者への連絡調整および支援

(13)総合管理班(生活グループ)

①総合管理係

会場内全域の規律、風紀、安全の維持対策の計画と実施

②運行管制係

場外、場内における大会関係車両等の交通管制

③衛生管理係

野外トイレ、ごみ処理等の管理および衛生に関する啓蒙活動

第2章 参加隊の生活

基本的には通常の隊野営と同様と考えてください。準備品、生活面などについては隊指導者が負うべき責任は隊で独自に行う野営と変わりはありません。

キャンボリー独特の規制がありますが、遵守するのに困難なものはほとんどありません。

以下に、運営本部が定めたルール、手続き、提供されるサービスなどを記載いたします。

1. 事前準備

(1)スカウトの健康状態の把握

①参加に当たってはスカウトの健康状態、アレルギーの有無、家庭での状態などを十分把握しておいてください。

②大会本部から健康調査書を配布、提出を求めることはありません。

③参加スカウトには必ず健康保険証を持参させてください。(紛失のないよう十分注意をしてください)

原本が持参できない場合は写しを持参させてください。ただし、病院搬入された場合治療費の全額支払を求められることがあります。

(2)参加スカウト名簿の整理

①参加スカウトの名簿は整理して参加隊指導者が管理してください。緊急連絡先なども記入しておいてください。

②受付時に申込み名簿と実参加者名簿を照合します。

③参加者が入れ替わった、増減があった場合は速やかにインフォメーションセンターに届けてください。

傷害保険、賠償責任保険の対象にならない場合があります。

(3)隊・班の装備計画と事前訓練

①装備搬入計画は現地の地図などを確認し、無理のない計画を立ててください。

②トラックは1台まで場内入場が認められます。ただし、造成中のことでもあり、

整地が十分ではありませんので、できれば1 t車までのものがよいと思われま

- ③薪での研炊事が原則です。それに見合った装備計画をお願いします。
- ④薪は現地で調達可能ですが、十分乾燥したものが手に入る保障はありません。1～2日分は持参いただくこともご検討ください。
- ⑤薪を使用するに当たり、刃物を使う機会が多くなると思われま
- ⑥ガスコンロ、ガソリンストーブ、ガス(ガソリン)ランタンを補助的に使用していただいても結構です。隊指導者の指導の下、取り扱いの訓練を十分にして参加させてください。
- ⑦給水は陸上自衛隊の給水車でいきます。水場から隊サイトまでの運搬も考慮に入れて装備計画を立ててください。

#### (4)参加章・IDカードの準備

- ①事前に配布される参加章は必ず制服の右胸ポケットに縫い付けてくるように指導してください。
- ②IDカードは常に着用が義務付けられます。必要事項を必ず記入し写真貼付をするよう指導してください。

## 2. 入場と搬入

### (1)交通計画

- ①現地は公共交通機関の不便な場所です。事前に十分計画を立てておいてください。
- ②搬入トラックは総合管理班の定める場所までしか進入することができません。停車場は受付時に指示します。
- ③搬入トラックは午後5時以降、会場内に留まることができません。積み下ろしの時間を考えて、余裕を持って到着してください。

### (2)車両の運行について

- ①現地の駐車場は大変狭いので、参加隊の留め置き車両は1台までにしてください。参加隊1隊に1枚通行および駐車許可証を発行しますので、車両の前面によく見えるよう掲示してください。やむを得ず場内を走行する場合はインフォメーションセンターを通じ、総合管理班長の許可を得て最徐行をお願いします。
- ②全ての車両(バイク含む)は、大会本部の交通管制(総合管理班が行います)に従ってください。違反が悪質な場合は当該参加隊の退去を求めることがあります。

### (3)参加受付

- ①参加隊は遅くとも8月11日(火)午後5時までに受付を完了させてください。  
(受付は本部エリア インフォメーションセンターで行います)
- ②受付時に申込み名簿と実参加者名簿を照合いたします。
- ③隊サイトは受付時に指定します。(事前調整済)
- ④受付時に隊指導者1名を連絡要員として届けてください。この方は必ず会場におられる方を届けてください。また、参加隊連絡会議への出席もお願いします。

### 3. 設営

※会場は高取町の好意により借用したものです。気持ちよくキャンポリー生活を行うためにもルールを守って規律正しい野営生活を送っていただくようお願いいたします。

#### (1) 樹木の伐採

リイトによっては樹木の伐採が認められる場所があります。詳細はインフォメーションセンターにお尋ねください。許可のある樹木以外は伐採を禁止します。

(2) 給水場所の5m以内にテントや野営工作物を設置しないでください。やむを得ない場合はインフォメーションセンターを通じ、総合管理班の許可を得てください。

(3) テントの側溝は掘ることができます。

(4) 場内の樹木や草花は大切にし、定められた道路以外の通行はできません。

(5) 通行路を遮るような構築物は設営できません。

(6) 燃えるゴミは正しく処理し、総合管理班の指示に従って廃棄してください。

(7) 汚水は汚水穴を掘り、衛生的に処理してください。生ゴミや残飯を汚水と一緒に処理することは禁止します。

(8) 第1日目に会場内の諸施設(アリーナ、野外トイレ、救護所、給水所、売店等)の位置を確認しておいてください。

(9) 隊サイト内に国旗掲揚柱を設営することは隊の判断にお任せします。

運営本部ではアリーナで毎朝8時30分に国旗掲揚を、毎夕午後6時に国旗降納を行います。

### 4. 給水

(1) 給水は陸上自衛隊の支援による給水車を使用します。陸上自衛隊の隊員には感謝の心で接するようにしてください。

(2) 給水される水は高取町の格別の好意により提供されます。水不足が予測されるので節水には十分配慮し、無駄な水の使用をしないよう十分注意してください。

(3) 給水場所で洗い物をする、手足等を洗うことは禁止します。

(4) 水の給水基準は参加者1人に対し1日あたり5リットル以内です。(飲料・料理用水2.5リットル、生活用水2.5リットル)

(5) 給水車が取水に出ているときは給水できません。多少の取り置きをしておいてください。

### 5. 塵芥の処理

(1) 期間中に発生した塵芥は燃えるゴミ以外は持ち帰ってください。

(2) 生ゴミ、燃えるゴミは水を切って乾燥させた後、指定のゴミ袋に入れて、指定の日時に指定の場所へ集積してください。(日時、場所は連絡会議で通知します)  
※指定のゴミ袋はインフォメーションセンターで販売します。

(2) 不燃物は以下の通り処理して持ち帰ってください。

① 空き缶はアルミとスチールを分別、衛生上の観点から洗浄後保管してください。

② ランタン等の空カートリッジは安全上の観点から穴を開けて保管してください。

③ペットボトルは洗浄し、蓋とレッテルはプラスチックゴミとして、それぞれ保管してください。

④乾電池、アルカリ電池等は持ち帰ってください。

⑤その他不明な点はインフォメーションセンターにお問い合わせください。

(3)野焼き、生ゴミの焼却処理は禁止します。

#### 6. 非行の防止

(1)非行の防止については、参加隊指導者の指導により防止に努める。

(2)大会中スカウトの名誉にもとる行為が発覚した場合は、運営本部長ならびに関係者による協議を行い、適切な処置をとります。

#### 7. 各種災害への対応

(1)霧、雷、雨、台風、地震、山火事などの発生により大会運営に支障をきたす、参加者に危険がおよぶ可能性があるとは判断された場合は、運営本部長および関係者が協議し、プログラムの変更、中止、緊急避難、キャンポリーそのものの中止等の措置を講じることがあります。

野営生活が耐えられる状況の天候等であると判断される場合、運営本部は特段の指示をいたしませんので、各隊において備えをお願いします。

(2)運営本部は上記の決定事項をすみやかに参加各隊に通知します。

決定事項の通知を受けたら、参加隊指導者運営会本部の指示に従って行動してください。

(3)人為的災害（騒擾、火災、重大な犯罪など）が発生した場合も上記と同じです。

#### 8. 売店の開設

##### (1)食材について

①食材の事前注文をされた隊(班)は、毎日午後4時に指定場所で業者との受け渡しを行います。

②生鮮食品等価格の変動があるものについては事前申込み金額と若干異なる可能性がありますのでご了承ください。

##### (2)氷の販売について

①期間中氷の販売を行います。

②氷を希望される隊は、所定の申込み用紙に必要事項を記入して午後3時までに指定の受渡し場所に申し込んでください。受け渡しは翌日午前8時です。(申込み用紙は指定の受渡し場所でも配布しています)

③氷の販売期間は8月11日～15日です。16日分はありません。

④精算は8月16日午前10時に一括で精算してください。

##### (3)スカウト用品の販売について

①期間中スカウト用品の販売を行います。

②営業日時はインフォメーションセンターに確認してください。

##### (4)その他の物品販売について

①飲み物などを販売する予定です。

#### 9. 運営本部が設置する食堂の利用について

- ①班に所属しない参加者（隊長、副長、副長補、ベンチャースカウト、ローパー、スカウト、支援の団関係者等）は事前申込みによって、食堂を利用することができます。（有料）
- ②食堂は運営本部スタッフも利用します。
- ③食堂の利用は時間が決められますので、時間厳守をお願いします。

#### 10. インフォメーションセンターの活用について

##### (1)参加隊連絡会議の開催について

- ①期間中、毎日午後 9 時から本部食堂においてインフォメーションセンター主催の参加隊連絡会議を開催します。参加隊の連絡担当の指導者は必ず出席してください。
- ②参加隊連絡会議は生活面に関する事、プログラム面に関する事など重要な連絡を行うとともに、大会本部に対する要望、質問などをお受けします。要望、質問に対してはすぐに回答できないものもあることをご承知おきください。

##### (2)インフォメーションセンターは運営本部との窓口になります。

- 質問、関係部署への要望、苦情などは一括してインフォメーションセンターが承ります。
- 直接関係部署に出向かれても対応できないのでご注意ください。

##### (3)指定ゴミ袋はインフォメーションセンターで販売します。

### 第3章 救護と衛生

#### 1. 救護所の開設と運営

- (1)運営本部内に救護所を設置します。
- (2)救護所は疾病、受傷に対する応急処置を行います。この段階までは無料です。
- (3)疾病、受傷によっては救護所の医師または医療チーム員の判断で場外の病院施設に搬送する場合があります。期間中、終了後を問わず場外の病院等で必要な経費は本人負担です。
- (4)スカウトが単独で来所し、治療を受けた場合はすみやかにその旨を所属隊長に報告するよう事前に指導しておいてください。隊サイトに帰るのが困難と判断された場合は救護所から所属隊長に連絡します。
- (5)疾病、受傷の緊急度により、所属隊長に連絡する前に病院に搬送する場合があります。
- (6)隊サイト内またはプログラム会場で発症、受傷し救護所まで搬送することが困難と判断される場合は救護所から医師または医療チーム員を派遣することもできます。
- (7)救護所で治療を行った場合はカルテを作成します。

#### 2. 熱中症対策

- (1)期間中は大変な暑さが予測されます。スカウトに対し、帽子の着用、風通しのよい服装、水分補給について十分注意を与えておいてください。
- (2)作業場所など日陰の確保をなおざりにしないようお願いします。

### 3. 害虫・毒蛇等への対策

- (1)害虫(蜂、ムカデ等)、毒蛇の危害にあわないよう、スカウトに対し十分注意喚起をしておいてください。必要な場合は防除措置をとることができるよう準備しておいてください。
- (2)危害を受けた場合はすみやかに救護所で処置を受けさせてください。

### 4. 衛生的環境の確保

- (1)食材の管理は十分留意し、腐敗防止に努めてください。
- (2)生ゴミ、空き缶、空き瓶などの管理は細心の注意を払ってください。
- (3)うがい手洗いの励行を指導してください。
- (4)生水を飲まないよう指導してください。
- (5)テント、シェラフ、個人装備、衣類の乾燥を十分心がけるよう指導してください。
- (6)食器類、炊事用具(特に包丁、まな板など)の洗浄、乾燥を十分心がけるよう指導してください。
- (7)雨天時は雨具・雨靴を着用するよう指導してください。
- (8)野外トイレの衛生的な使用について指導してください。
- (9)隊指導者による朝夕の点検は必ず実施してください。
- (10)トイレ等公共場所の自発的清掃を期待いたします。
- (11)その他衛生環境の確保に努めてください。運営本部の支援が必要な場合はインフォメーションセンターにご相談ください。

### 5. 安全環境の確保

- (1)火気の管理について十分に指導してください。
- (2)ナタ、ナイフ、包丁等刃物類、工具類の整理整頓を指導してください。
- (3)班サイト設計および設営については安全環境を考慮した指導をお願いします。
- (4)夜間のプログラムへの参加については必ず懐中電灯を持たせてください。
- (5)夜間であってもなるべく帽子を着用させるよう指導してください。
- (6)エンジンチェーンソー、エンジン刈払い機は使用禁止です。
- (7)人員点呼は必ず行ってください。
- (8)スカウトの技量を超えた作業をさせる場合は必ず隊指導者が付き添ってください。
- (9)その他安全環境の確保に努めてください。運営本部の支援が必要な場合はインフォメーションセンターにご相談ください。

## 第4章 プログラム活動

※プログラム活動についてはプログラムガイドブックに詳細を記載してありますのであわせて参照してください。

### 1. 全体プログラムについて

- (1)開会式、閉会式は全員の参加が原則です。服装はスカウト正装です。
- (2)その他の全体プログラムはプログラムガイドブックを参照してください。
- (3)宗教儀礼は自由参加ですが、この機会に信仰奨励をお願いします。

## 2. スカウトプログラムについて

- (1)詳細はプログラムガイドブックを参照してください。
- (2)従来交付していたシルバースター賞は廃止します。
- (3)一部のプログラムに非加盟員の参加があります。
- (4)一部のプログラムに別途参加費がかかるものがあります。
- (5)隊指導者はスカウト諸君になるべく多くのプログラムに参加できるようご支援をお願いします。

## 第5章 撤営と退出

### 1. 撤営について

- ①撤営はスカウト精神を発揮、高揚する絶好の機会です。
- ②野営地の現状復帰に努めてください。特に側溝、汚水穴などは完全に埋め戻してください。
- ③撤営は8月16日(日)午後1時まで完了してください。
- ④撤営完了後必ず総合管理班の点検を受け、承認を得てから退出してください。

### 2. 撤営時の留意事項

- ①安全面に留意して作業を行ってください。
- ②野営資材等の処理について
  - ・野営資材は必ず持ち帰ってください。
  - ・余った薪は必ず持ち帰ってください。
- ③忘れ物などないように梱包は十分に点検してください。

### 3. 退出時の留意事項

- ①トラック等搬出車両は総合管理班の管制に従ってください。
- ②退出時のスカウトの服装等については身だしなみを整え、正装で退出するよう指導してください。

### 4. その他

- ①救護所は全ての参加隊が退出した時点で撤営を開始します。
- ②総合管理班が退出許可を出した時点で当該隊は退出したものとみなしますので、退出の届けは不要です。(ただし、場内の規則には従ってください)
- ③遅くとも8月16日(日)午後2時まで退去してください。
- ④参加費、売店での購入費など納付すべき未払い金は、8月16日(日)午前10時までに清算を完了しておいてください。

以上です。貴隊にとって実りあるキャンポリーになることをお祈り申し上げます。